

公演名	<b>NHK 交響楽団メンバーと日本のトップアーティストによる「名曲の旅コンサート/音楽世界一周の旅コンサート」</b>
内容	ヴァイオリニスト・永峰高志、テノール歌手・五郎部俊朗らトップアーティストたちによる、初めて音楽会に来た方でも楽しめるバラエティに富んだクラシックコンサート。世界各地の有名な曲を集めて、永峰高志が各曲の聴きどころやクラシックの楽しみ方をトークで織り込みながら音楽の旅にご案内します。同じ曲でも演奏の仕方の違いで…！？などの実験も！ 【曲目例】 <ヴァイオリン> ユモレスク、タイスの瞑想曲、ロンドンデリーの歌 <テノール> オ・ソレ・ミオ、歌劇《愛の妙薬》より“人知れぬ涙” <フルート> 春の海、ハンガリー田園幻想曲、白つぐみ（ピッコロ） <ピアノ> 幻想即興曲、愛のあいさつ <ピアノ三重奏> 剣の舞、2つの間奏曲
出演	ヴァイオリン：永峰 高志（国立音楽大学教授、元 NHK 交響楽団首席奏者） テノール：五郎部 俊朗（藤原歌劇団、沖縄県立芸術大学准教授） フルート：菅原 潤（NHK 交響楽団） ピアノ：三木 香代（国立音楽大学教授）
プロフィール	<p>■永峰 高志 1958年東京生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。ヴァイオリンを鷺見三郎、福元裕、田中千香士、ジャン・ローランの各氏に師事。室内楽を巖本真理弦楽四重奏団、伊達純、ルイ・グレラーの各氏に師事。1980年東京藝術大学卒業、NHK交響楽団に入団。第1ヴァイオリン次席奏者、第2ヴァイオリン首席奏者として活躍する。2012年NHK交響楽団より同団への功績が認められ第32回有馬賞を授与される。2015年同団を退団する。現在、オーケストラとの共演やリサイタル等ソリストとして、ウォルフガング・サヴァリッシュ、ペーター・シュミードル、ヴェンツェル・フックス各氏との共演等室内楽奏者として活躍している。また、仙台フィルハーモニー管弦楽団を指揮し好評を得るなど、最近は指揮者としても活動の場を広げている。国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、東京藝術大学非常勤講師として後進の指導にもあたる。2010年より岩手県久慈市文化会館（アンバーホール）の芸術監督を務めている。</p> <p>■五郎部 俊朗 北海道教育大学旭川校卒業。1986年渡伊、ミラノにて研鑽を積む。4年間の留学中にトーティ・ダル・モンテ（1位）、トゥールーズ（2位）、チャイコフスキー（パッサリョ賞）、その他、数々の国際コンクールにて入賞。イタリア・トレヴィーゾ市立歌劇場、スイス・ビール市立歌劇場などに出演した。1990年に帰国し、藤原歌劇団公演「チェネレントラ」「夢遊病の女」で成功を収め、第19回ジロー・オペラ賞「新人賞」を受賞。その後も「セビリアの理髪師」「愛の妙薬」その他、数多くのオペラに主演し好評を博す。約20年間にわたり藤原歌劇団の主演テノールを務めた。また、宗教曲・オラトリオの分野でも高い評価を得て、コンサートのソリストとしてオーケストラや合唱団への客演も数多い。これまでに合計10枚のCDをリリースしている。藤原歌劇団団員、沖縄県立芸術大学准教授。</p> <p>■菅原 潤 1958年、秋田市出身。国立音楽大学卒業。フルートを、故木下芳丸、斉藤匠、故中谷望、小野安広、畠山久雄の各氏に師事。1982年、新星日本交響楽団に入団。1990年、NHK交響楽団に入団。現在、N響での演奏活動の他、ソリストや室内楽の奏者として数多くの演奏会に出演している。また、ピッコロのスペシャリストとして、ピッコロのために書かれたためづらいオリジナル作品や、オーボエ等のための作品を自らアレンジし、リサイタルなどで演奏し、ソロ楽器としてのピッコロの魅力を広め、各地で大好評を得ている。洗足学園音楽大学教授、国立音楽大学非常勤講師。</p> <p>■三木 香代 兵庫県龍野市出身。京都市立芸術大学卒業。日本音楽コンクールピアノ部門を始め、ショパン国際ピアノコンクール最優秀演奏賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞など、国内外のコンクールで数々の賞を受賞。第15回日本ショパン協会賞、姫路市芸術文化賞芸術年度賞、龍野市民文化奨励賞を受賞。作品への深い共感に基づく知的で繊細な演奏は高く評価され、ソロだけでなくアンサンブルピアニストとしても多くの演奏家の信頼を得て、リサイタル、室内楽、録音など、多彩な活動を展開している。国立音楽大学教授。日本ショパン協会理事。</p>
交流企画	クリニック：中高吹奏楽部のフルートパート生徒 レッスン：ピアノ（大学生以下）
追加経費	クリニック、レッスン講師料 ※開催地負担（希望の場合のみ）

